

令和8年度 愛媛県鳥獣害防止対策推進フロー

推進体制

連携体制

【本庁段階】

愛媛県鳥獣害防止対策推進会議

(会 長) 農業振興局長
(構成員) 農林水産部・県民環境部の関係課、
農協中央会、森林組合連合会、
農業共済組合、農業指導士会、猟友会
○被害防止対策の実施方針の検討
○被害状況の集約・分析

愛媛県鳥獣害防止対策班

〈班 長〉 農業振興局長
〈副班長〉 農産園芸課長
〈班 員〉 農林水産部・県民環境部の
関係課室
○部局横断的な対策の検討
○庁内関係部局の連携・調整

連携、助言、情報提供

意見・要望・結果のフィードバック

【地方局(支局)段階】地区鳥獣害防止対策協議会

(委 員) 地方局農業振興課(支局地域農業育成室)、森林林業課、市町、農協、農業共済、森林組合、
生産者代表、猟友会等
○地域に適した被害防止対策の検討
○被害防止対策の情報交換
○市町の被害防止対策の取りまとめ
○被害状況の取りまとめ

連携、助言、情報提供

普及指導員による技術指導

意見・要望・結果のフィードバック

【市町段階】市町鳥獣被害防止対策協議会

(構成機関) 市町、農協、農業共済、森林組合、生産者代表、猟友会、地方局(支局)地域農業育成室、
森林林業課等
○被害防止計画の作成と実施(補助事業、捕獲対策等の実施)
○地域の被害状況を踏まえた被害防止対策の検討
○被害状況の把握

愛大・岡山理科大・
ひめカレ
○将来の有害鳥獣捕獲を
担う人材の掘り起し

岡山理科大
○新たな被害対策の開発
(連携会議の開催)

各種専門機関

○研究開発法人
○民間専門事業者

中国四国農政局
四国鳥獣ネット

農作物等被害の低減に向け
3本柱の取組みを総合的に推進

「攻め」(捕獲)

■有害鳥獣総合捕獲事業 135,695千円【農産園芸課】
○農地や森林の保全を目的として実施するイノシシ、ニホンジカ、
ニホンザルの捕獲について、市町が捕獲に対する奨励金の交付に
要する経費に対して補助

■森林病虫獣害対策事業費のうち
シカによる森林被害緊急対策事業 1,264千円
○シカの捕獲強化に向けた体制整備の推進【森林整備課】

■有害鳥獣スマート捕獲促進事業
78,700千円【農産園芸課】
○捕獲強化に向けたわなセンサー等
導入に対する補助

「守り」(被害防除)

■鳥獣害防止施設整備強化事業 19,000千円【農産園芸課】
○国補事業の対象とならない侵入防止柵等の新規整備や集落点検
をもとにした既存柵の改良・地際補強等

■鳥獣害対策研究開発実証事業
1,322千円(一部国補)【農産園芸課】
○被害防止対策を効果的に進めるための技術やシステム等を農林水
産研究所で開発・実証

■鳥獣被害防止総合対策事業 466,240千円(国補)【農産園芸課】

[推進事業(ソフト)]

○箱わな購入、狩猟免許講習、被害防止研修等
○有害鳥獣捕獲活動
○スマート捕獲等

[整備事業(ハード)]

○侵入防止施設整備

○推進体制整備
○鳥獣害対策研修
○豚熱対策等

「地域体制づくり」

■えひめ地域鳥獣管理専門員育成・被害軽減実践事業

9,773千円(一部国補)【農産園芸課】

○鳥獣害対策の専門的知識・技術を有する「えひめ地域鳥獣管理
専門員」を確保するための講座の開催、認定
○認定された鳥獣管理専門員が指導する地域ぐるみの対策やスキル
アップのため活動を支援

■有害鳥獣捕獲隊等育成事業 5,000千円【農産園芸課】

○市町の捕獲隊等の活動を支援するため、有害捕獲実績を有する
狩猟者を対象に狩猟免許更新手数料等のほか射撃教習経費等を
補助

■高度対策関連情報集積事業 1,640千円【農産園芸課】

○Webサイト「動画で見る有害獣捕獲マニュアル」で、有害獣の
行動や捕獲技術等の動画を蓄積・公開
○Webサイト「鳥獣害対策総合ポータルサイト」で、ジビエほか
鳥獣害対策関連情報の追加・更新

■有害鳥獣ハンター確保育成事業

4,986千円(一部国補)【農産園芸課】

○野生鳥獣による捕獲等に関する講座の開催、前年度受講者への
捕獲活動支援等
○ハンター養成塾講座修了者に対し、銃猟・わな猟免許取得等に
要する経費を定額支援
○捕獲技術の未熟な青年農業者等を対象にわなの設置から捕獲・
止め刺しに至るまでの一連の工程をグループ単位で支援

■鳥獣害防止対策普及推進事業 1,903千円【農産園芸課】

○推進体制の整備
○新技術等実証展示
○市町や地域への被害防止対策の技術指導
○連携会議

「適正管理」

■特定鳥獣保護管理計画推進事業費

38,317千円(一部国補)【自然保護課】

○ニホンジカ・イノシシ適正管理計画等の進行管理
○ニホンザル適正管理計画の推進に必要な基礎資料を得るための
調査等